

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム稲武の家

作成日: 令和4年 9月 20日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナウイルス感染拡大により外出機会が減少している。敷地外に出での花見や外食ドライブ等の恒例行事も今年度も中止せざる得なかった。生活様式が一新される中、入居者様に新たな楽しみが提供出来ないか検討している。	今年度もホーム内での夏祭りは開催する事が出来た。ゲーム、飲食ブースを楽しそうに回られる姿があった。感染対策を施しながらも安心安全に楽しめる機会を増やしていきたい。	節分、夏祭り等の伝統かつ季節感を織り込んだ行事は感染対策を施しながら継続していく。館内でのカフェの開設や模擬店設置による自由な買い物等、日常生活の中での楽しみを取り戻せるような取り組みをしていく。	12ヶ月
2	34	恒例となっていた消防署による救命講習、応急手当の指導も入館制限のため中止になった。新入社員への教育、疑問や不安の解消等の機会が失われ全職員が同等の理解と認識を持っていない可能性が高い。	事故、急変等の有事は時と場合を選ばず発生する。いつ、誰、何であっても迅速かつ適切な対応を可能とし入居者様が安心して暮らせるホームを目指していく。	定期的(3か月に1回)な研修を行う。また事故発生時は対応が適切であったかどうか等その都度検証しより精度の高いものにしていく。疑問や不安を解消し全職員が命を守る現場の一員となれるように意識を高める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。